



『次代に伝えたい ふるさとの おやつレシピ』

はじめに

私たちのふるさと熊本は、恵まれた気候や自然、これまで築きあげられてきた生産基盤を活かし、豊富な農林水産物が生産されており、これを活用した様々な郷土料理や加工品等が生まれ、熊本の風土と伝統に満ちた食文化が継承されています。

こうした中、県では、平成13年度から、県下各地域で郷土の伝統料理等について、卓越した知識・経験・技術等を有し、伝承活動等に取り組んでいる方を「くまもとふるさと食の名人」（以下「食の名人」という。）として認定し、食育活動や地産地消の推進を図ってきました。

さらに、平成24年度からは、子どもたちが本県産の農林水産物を使った栄養面を考えたおやつを食べることができるような環境づくりを進めるため「くまモンおやつプロジェクト」を展開しています。その一環として、次世代に広く伝えるため、ふるさと食の技交換会を開催するなど、食の名人による昔ながらのおやつや創作のおやつを発掘し、その技術のとりまとめを行ってきました。

そしてこのたび、この2年間の成果として、52品のおやつを掲載した「次代に伝えたいふるさとのおやつレシピ集」を作成しました。

ぜひ多くの皆様方に、このレシピ集を活用していただき、それぞれの家庭、学校、地域、グループ等で「ふるさとのおやつ」を楽しむ機会を作っていただければ期待しています。

平成26年2月

熊本県農林水産部経営局むらづくり課長
潮崎 昭二



食の名人のレシピは、地産地消サイト内の「くまもとふるさと食の名人コーナー」で公開しています。



くまもとふるさと食の名人

検索

携帯版は
こちらから

O・Y・A・T・S・U

